

引揚記念館次世代継承事業

「舞鶴引揚記念館学生語り部 活動報告会」の開催について

戦後76年が過ぎ、引き揚げやシベリア抑留の史実も風化しつつあるなか、次世代への継承事業として、中学生から大学生の25名の引揚記念館学生語り部が、琉球大学とのリモート交流や府外の中学・高校との交流、同世代への館内案内等に取り組んでいます。

これら「次世代から次世代による」継承事業は、舞鶴ならではの「舞鶴モデル」として、注目が高まっており、これまでの取り組みを紹介する「活動報告会」を開催することとなりましたので、お知らせします。

1. 日時 令和3年12月18日(土) 13:30~15:00
2. 会場 舞鶴引揚記念館セミナールーム
3. 参加費 無料(入館料は必要です)
4. 定員 40名(当日受付先着順)
5. 内容 引揚記念館の取り組みや学生語り部の活動の紹介
 - ① 引揚記念館の取り組みについて
発表者……山下美晴(舞鶴引揚記念館長)
 - ② 学生語り部の活動内容について
 - ・ 学生語り部について(構成や人数等)
 - ・ これまでの取り組み内容について
 - ・ 学生語り部活動への想いについて発表者……学生語り部

※当報告会は、令和3年度語り部養成講座の受講講座を兼ねており、受講生も参加予定です。